

## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社 植木組

上場取引所 東

 コード番号 1867 URL <https://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲

TEL 0257-23-0660

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,488	25.0	186	—	225	—	110	—
2019年3月期第1四半期	7,588	△11.6	△45	—	△18	—	△42	—

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期 77百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △82百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	33.50	—
2019年3月期第1四半期	△12.70	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	42,812	20,179	47.0
2019年3月期	44,256	20,367	45.9

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 20,121百万円 2019年3月期 20,326百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	9.9	1,500	△9.6	1,500	△12.4	950	△11.1	287.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	3,436,764 株	2019年3月期	3,436,764 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	127,351 株	2019年3月期	127,351 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	3,309,413 株	2019年3月期1Q	3,309,538 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などの持続により、景気は緩やかな回復基調が続きました。世界経済においては、米中貿易摩擦をはじめとする通商問題や、金融資本市場の変動などの影響により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

一方、当社グループの中核である建設事業においては、民間設備投資が比較的好調に推移し、公共投資も堅調で、受注環境は良好に推移したものの、好調な首都圏に比べ、地方圏ではそこまでの力強さはなく、新潟県内におきましては前年実績を上回りましたが、活況に欠けたまま推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の環境変化に即応し、生産性の向上を重点施策に掲げ、事業活動を展開してまいりました。

その結果、建設事業の売上高が増加したことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は、94億88百万円（前期同四半期比25.0%増）となりました。

損益面につきましては、売上総利益11億52百万円（同27.5%増）、経常利益は2億25百万円（前年同四半期は経常損失18百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億10百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失42百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

## (建設事業)

建設事業におきましては、前年度の繰越工事が多く、順調に進捗したことから、売上高は86億82百万円（前年同四半期比29.1%増）となり、セグメント利益は1億71百万円（前年同四半期はセグメント損失79百万円）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に偏る傾向があるため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

## (不動産事業)

不動産事業におきましては、販売用不動産の売上減少等により、売上高は1億95百万円（前年同四半期比23.8%減）となり、セグメント損失は10百万円（前年同四半期は、セグメント損失3百万円）となりました。

## (建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、製造原価の低減等により、売上高は99百万円（前年同四半期比7.4%減）となり、セグメント利益は22百万円（前年同四半期は、セグメント損失3百万円）となりました。

## (その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェア関連事業の利益減少等により、売上高は5億11百万円（前年同四半期比2.3%増）となり、セグメント利益は23百万円（同51.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少等により前連結会計年度末より14億44百万円減少し、428億12百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末より12億56百万円減少し、226億32百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する当四半期純利益及び配当金の支払等により、前連結会計年度末より1億88百万円減少し、201億79百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	7,236,355	8,759,251
受取手形・完成工事未収入金等	16,581,064	11,204,102
販売用不動産	513,869	447,144
商品	3,422	3,422
未成工事支出金等	2,859,897	4,789,587
材料貯蔵品	98,170	72,948
その他	1,195,782	1,128,795
貸倒引当金	△19,717	△13,056
流動資産合計	28,468,844	26,392,194
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,510,103	4,780,075
土地	7,279,108	7,289,048
その他(純額)	1,282,496	1,679,289
有形固定資産合計	13,071,708	13,748,413
無形固定資産	298,363	305,455
投資その他の資産		
その他	2,468,354	2,416,751
貸倒引当金	△50,469	△50,428
投資その他の資産合計	2,417,885	2,366,323
固定資産合計	15,787,957	16,420,191
資産合計	44,256,802	42,812,386

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	11,713,198	11,345,266
短期借入金	2,734,455	1,601,255
未払法人税等	426,040	147,359
未成工事受入金	2,962,433	3,784,233
引当金		
賞与引当金	549,173	300,740
役員賞与引当金	9,969	—
完成工事補償引当金	15,111	16,223
工事損失引当金	66,530	43,627
その他	1,249,038	1,174,771
流動負債合計	19,725,952	18,413,476
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	933,040	874,635
引当金		
役員退職慰労引当金	131,037	99,159
債務保証損失引当金	119,546	118,662
退職給付に係る負債	1,355,659	1,357,296
資産除去債務	42,734	202,668
その他	1,480,838	1,466,665
固定負債合計	4,162,855	4,219,086
負債合計	23,888,808	22,632,563
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	10,067,992	9,913,998
自己株式	△164,432	△164,432
株主資本合計	20,578,644	20,424,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134,415	80,570
土地再評価差額金	△321,473	△321,473
退職給付に係る調整累計額	△65,409	△62,674
その他の包括利益累計額合計	△252,466	△303,577
非支配株主持分	41,816	58,749
純資産合計	20,367,994	20,179,823
負債純資産合計	44,256,802	42,812,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	7,588,336	9,488,927
売上原価	6,684,901	8,336,844
売上総利益	903,434	1,152,082
販売費及び一般管理費	949,152	965,237
営業利益又は営業損失(△)	△45,717	186,845
営業外収益		
受取利息	53	103
受取配当金	21,848	21,405
受取手数料	2,150	2,650
その他	10,533	22,918
営業外収益合計	34,585	47,077
営業外費用		
支払利息	7,591	7,180
その他	—	1,041
営業外費用合計	7,591	8,221
経常利益又は経常損失(△)	△18,723	225,701
特別損失		
固定資産除却損	342	252
減損損失	2,283	—
特別損失合計	2,626	252
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,350	225,449
法人税等	5,394	96,972
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,744	128,476
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,271	17,622
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△42,016	110,853

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,744	128,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,719	△53,845
退職給付に係る調整額	5,272	2,734
その他の包括利益合計	△55,447	△51,110
四半期包括利益	△82,191	77,366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△97,463	59,743
非支配株主に係る四半期包括利益	15,271	17,622



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(未成工事支出金)として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	6,725,082	255,850	107,573	7,088,506	499,829	7,588,336	—	7,588,336
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	63,224	21,289	1,089	85,603	33,407	119,010	△119,010	—
計	6,788,306	277,140	108,663	7,174,110	533,237	7,707,347	△119,010	7,588,336
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△79,697	△3,194	△3,059	△85,950	48,450	△37,500	△8,217	△45,717

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△8,217千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,682,835	195,036	99,649	8,977,521	511,405	9,488,927	—	9,488,927
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	192,127	19,791	2,885	214,803	42,985	257,789	△257,789	—
計	8,874,962	214,828	102,535	9,192,325	554,391	9,746,717	△257,789	9,488,927
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	171,390	△10,244	22,255	183,400	23,555	206,956	△20,110	186,845

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△20,110千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位:百万円)

		前第1四半期累計期間 (2018.4.1~2018.6.30)				当第1四半期累計期間 (2019.4.1~2019.6.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	1,967	1,661	3,628	59.6	1,237	1,815	3,053	45.2	△575	△15.8
	建築	214	2,249	2,463	40.4	12	3,683	3,696	54.8	1,232	50.0
	計	2,182	3,910	6,092	100.0	1,250	5,499	6,749	100.0	656	10.8
	構成比(%)	35.8	64.2	100.0		18.5	81.5	100.0			
完 成 工 事 高	土木	2,484	1,614	4,099	62.1	3,317	1,404	4,722	56.4	623	15.2
	建築	132	2,368	2,501	37.9	548	3,101	3,650	43.6	1,148	45.9
	計	2,616	3,983	6,600	100.0	3,866	4,506	8,372	100.0	1,772	26.8
	構成比(%)	39.6	60.3	100.0		46.2	53.8	100.0			
手 持 工 事 高	土木	17,108	8,264	25,373	68.5	15,655	9,123	24,778	64.9	△594	△2.3
	建築	2,287	9,395	11,682	31.5	3,260	10,122	13,382	35.1	1,700	14.6
	計	19,395	17,659	37,055	100.0	18,915	19,246	38,161	100.0	1,106	3.0
	構成比(%)	52.3	47.7	100.0		49.6	50.4	100.0			